平成 30 年度 関西福祉科学大学 卒業・修了証書 学位記授与式 学長式辞(全文)

大学正門脇の桜が咲き初める穏やかなこの良き日に、学部を卒業する皆さん、大学院を修了する皆さん、おめでとうございます。教職員を代表して心からお祝い申し上げます。

はじめに、入学以来、志を持続させ、今日の日を迎えられた皆さんの頑張りに敬意を表します。また、今日まで、卒業の日を楽しみに支えてこられた保護者の皆様にも心からお慶びを申し上げます。本学の教育活動にご理解とご支援をいただきましたことにも厚く御礼申し上げます。

来賓の皆さまには、ご多忙の中お越しくださり、 共に今日の卒業をお祝いくださることに感謝申し上 げます。



昨年は大阪北部地震、台風 21 号など自然災害の多い年でした。被災された方にお見舞い申し あげると同時に、今なお復興に尽力されている皆様にエールを送ります。

さて、本学を卒業・修了する皆さんに 3 つのことを申し上げ、お祝いの言葉に代えたいと思います。

まず第1は、感謝の気持ちを忘れてはならないということです。ご家族はもとより、多くの人々が皆さんの成長に関わったことは良く理解しているはずです。自分の力だけではこれからの人生を幸せに送ることは出来ません。感謝の念を持ち、「ありがとう」と口に出すことを勧めます。本学の設立理念である、「感恩」の言葉を常に思い起こして、本学で学び育てた感性を保ち続けてください。

次に、昨年の4月から定期的な放映が始まった、NHKの「チコちゃんに叱られる」が人気を集め、「ボーっと生きてんじゃねーよ!」が流行語となりました。私の専門ではありませんが、精神分析学の一つの学派であるユング心理学風に解釈すると、今の我々には叱られたい潜在願望があるのだということになりそうです。ユング心理学では長い時間の経験の蓄積の結果、個人には、通常意識されない集合的無意識が形成されることを想定します。そのことを前提にすると、先の言葉が流行ったのは、「この社会で、ボーっと流されていっていいのか?」という、最近の日本社会に対する懐疑の集合的無意識が影響しているのかもしれないと思うのです。

例えば、30年前から指摘され始めた社会の格差は、拡大するがままで、是正できていません。また、人口減少の傾向は一向に修正されずに、日本の出生率は低いままにとどまっています。教育への投資は対 GDP 比率 3.47%と先進国の中で最低水準にあり、154 国中 114 位にとどまり、高等教育は劣化の傾向を示したままです。加えて、森友・加計問題、省庁における統計資料の改ざんなどの無責任体制に見られる日本社会での倫理観や徳義の劣化がめざましいことなどを考えたとき、平穏さに身を任せて現状のぬるま湯的な生き方で良いのか? この社会に変革しなければならない課題はないのか?といった問題意識を明確に持ち、それらに正面から取り組むことをしてこなかった大人の潜在的な罪悪感が「ボーっと生きてんじゃねーよ!」を流行させているのかも知れません。

そこで、第 2 のお願いとして、皆さんは、こんな社会にしたいとしっかり考え、より良い社会への海図を携えて進んで行く社会人生活を送って欲しいと思います。そのためには、「情報の偏食はしない」ことが大切です。皆さんは情報をもっぱらネットニュースで得ていることでしょう。サイバー空間上では、その人の検索傾向に応じた政治やスポーツ・芸能のニュースが選択され、流されるような仕組みが作られています。個人の嗜好に即した、心地よい情報ばかりを受けとる環境を知らぬ間に自分で作ってしまい、自分と異なる他者の考え方を知ることを難しくしているように思います。事実の隠蔽や改ざんを見抜く力を磨き、異なる多様な考え方のあることを知って下さい。そのためには、偏った情報ばかりを受けとる、言わば「情報の偏食」に陥らないよう常に意識することを勧めます。情報は広範に集め、比較検討する科学的な考え方を堅持して、未来社会を描く努力をお願いしたいと思います。そして、その実現のためにそれぞれの人生のステージにおいて基幹的な役割を果たすことを期待しています。

第 3 は、平和を志向することを生き方の基本として欲しいということです。皆さんは、福祉社会の実現を科学の目を持って取り組むことを理念とした大学で学びました。福祉の基本は、すべての人間を大切にすることであり、それには平和であることが第一の条件です。平和でない社会で、人々に他者への思いやりを求めることは容易ではありません。私は最近の国際情勢やそれに伴う我が国の対応には、平和から乖離する方向性が伺えるように思われ、危惧しています。皆さんは、将来何があっても平和を希求することで、本学で学んだ意義を忘れずに行動してください。

最後に、今日卒業・修了する皆さんが、自らの命の大切さと、心身の健康に留意され、「ボーっと生きてんじゃねーよ!」とチコちゃんに叱られないような社会人として、幸せな人生を送られることを心からお祈りし、お祝いの言葉とします。

平成 31 年 3 月 22 日 関西福祉科学大学 学長 八田武志